

ご家庭での会話の時間を大切に

学校では、子どもたちのコミュニケーション能力やよりよい人間関係を育むため、授業の中でペアやグループによる話し合い活動を積極的に取り入れています。また、全学級で週に1回、10分程度の「人間関係づくりプログラム」を実施し、仲間づくりや温かい学級づくりに取り組んでいます。子どもたちは、人と関わりながら話す力や聞く力、自分の考えを伝える力を身に付けていきます。こうした力は学校だけで育つものではなく、家庭での会話の積み重ねも大切な役割を果たしています。





忙しい毎日の中ではありますが、ご家庭でも子どもたちとの会話の時間を意識していただければと思います。できれば毎日なのですが、毎日が難しい場合でも週に数回、そして少なくとも週に1回は10分以上、子どもたちの話にじっくり耳を傾ける時間をつくってみてください。保護者の方に話を聞いてもらう経験は、子どもたちに安心感を与え、自信や自己肯定感を育むことにもつながります。学校と家庭がともに対話を大切にしながら、子どもたちの豊かな成長を支えていきたいと考えています。